

ごあいさつ

蔵王山を背景に桜並木を見上げると、そこには、子どもたちの学び舎である蔵王小学校の校舎が、温かい光を浴びながら佇んでいます。静まり返った運動場に、凜として佇んでいるその姿に、蔵王小学校に脈々と受け継がれてきた歴史と文化を感じます。

私は、この度、久松台小学校から赴任してまいりました、校長の梶原美由紀と申します。2018年度（平成30年度）は、256名の児童と21名の教職員でスタートいたしました。蔵王小学校の学校教育目標は、「豊かな心を持ち、たくましく伸びる子」です。そのために、以下の3点を重視し取組を進めてまいります。

1つ目は、校訓「学而不厭」です。これで十分と満足することなく、常に学び続けようという姿勢を大切にしていきたいと思えます。福山100NEN教育のめざす子どもの主体的な学びを全教室展開し、子ども自身が学びの意義を見出せるようにします。2つ目は、「時を守り、場を清め、礼を正す」です。これは城東校区三訓でもあり、人が何かを成し遂げるために望まれる理想の姿であると思えます。3つ目は、「寄り添う教育」です。一人一人の子どもを大切にし、しっかりと寄り添う事で、困り感や不安感を取り除き、全ての子どもが学校は楽しいと言えるように取り組んでいきます。

地域・保護者の皆様には、日頃のご支援に感謝しつつ、今年度も教職員一同全力で取り組んで参りたいと思えますので、よろしく願い申し上げます。

2018年（平成30年）4月

福山市立蔵王小学校

校長

梶原美由紀

